

**水戸市水道事業投資・財政計画
(令和 7 年度～令和 21 年度)**

1 アセットマネジメント 2025 による投資試算

令和元年度に策定した「アセットマネジメント 2020」（計画期間：令和 2 年度～令和 41 年度）について、近年の物価高騰を踏まえながら、施設設備のダウンサイジングの取組や事業の進捗に合わせて、「アセットマネジメント 2025」（計画期間：令和 7 年度～令和 46 年度）として見直しを行いました。

水道施設の機能を健全に維持し、将来にわたり、安全で良質な水を安定的に供給するためには、老朽した施設の更新や耐震化をはじめとする災害対策をさらに進める必要があります。アセットマネジメント 2025 における今後の事業費（税抜）については、**15 年間で約 610 億円、40 年間で約 2,033 億円**と試算しております。

年 度	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)
事業費	3,144	2,813	2,678	2,892	3,366

年 度	2030 (R12)	2031 (R13)	2032 (R14)	2033 (R15)	2034 (R16)
事業費	3,811	4,442	4,420	4,208	4,485

年 度	2035 (R17)	2036 (R18)	2037 (R19)	2038 (R20)	2039 (R21)
事業費	4,698	4,791	4,944	5,096	5,249

年 度	2040 (R22)	2041 (R23)	2042 (R24)	2043 (R25)	2044 (R26)
事業費	5,402	5,555	5,661	5,661	5,661

年 度	2045 (R27)	2046 (R28)	2047 (R29)	2048 (R30)	2049 (R31)
事業費	5,661	5,661	5,661	5,661	5,661

年 度	2050 (R32)	2051 (R33)	2052 (R34)	2053 (R35)	2054 (R36)
事業費	5,661	5,661	5,661	5,661	5,661

年 度	2055 (R37)	2056 (R38)	2057 (R39)	2058 (R40)	2059 (R41)
事業費	5,778	5,778	5,778	5,778	5,778

年 度	2060 (R42)	2061 (R43)	2062 (R44)	2063 (R45)	2064 (R46)
事業費	5,778	5,778	5,778	5,778	5,778

表-1 アセットマネジメント 2025 における年度別事業費（税抜、単位：百万円）

期間	事業費
15 年間 【2025 (R7) ～2039 (R21) 年度】	61,037 百万円
40 年間 【2025 (R7) ～2064 (R46) 年度】	203,367 百万円

表-2 アセットマネジメント 2025 における期間別事業費（税抜）

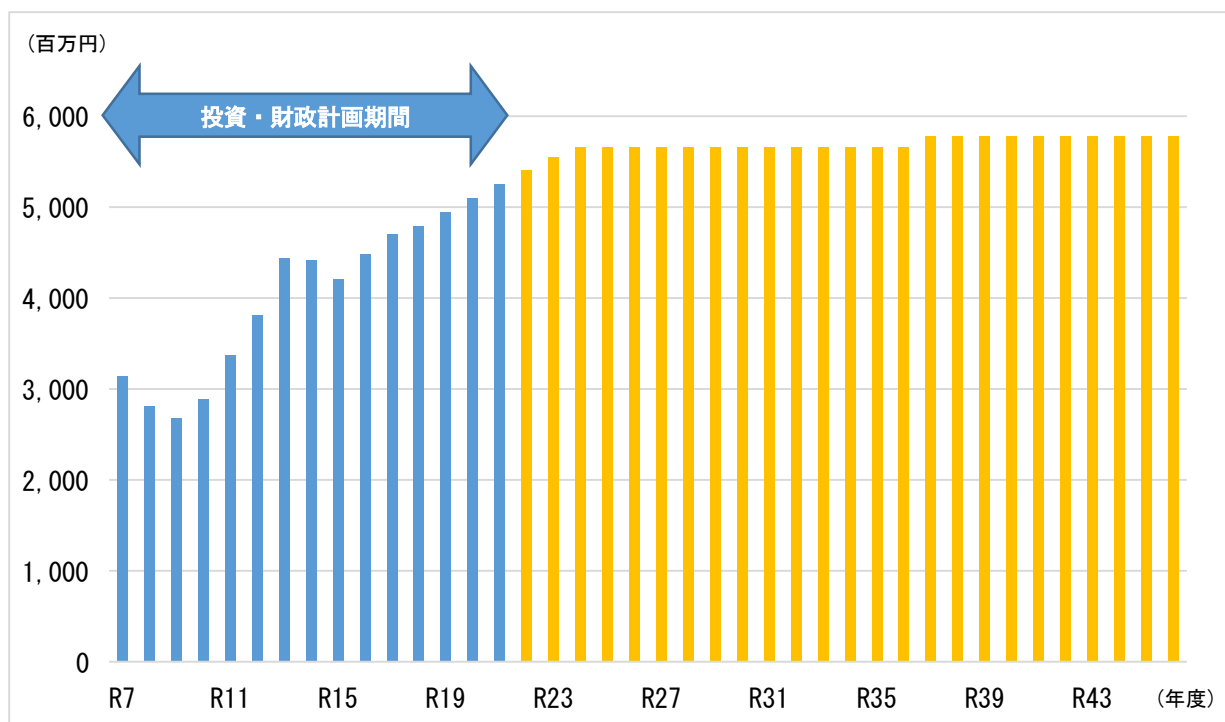


図-1 アセットマネジメント 2025 における事業費（40 年間）（税抜，単位：百万円）

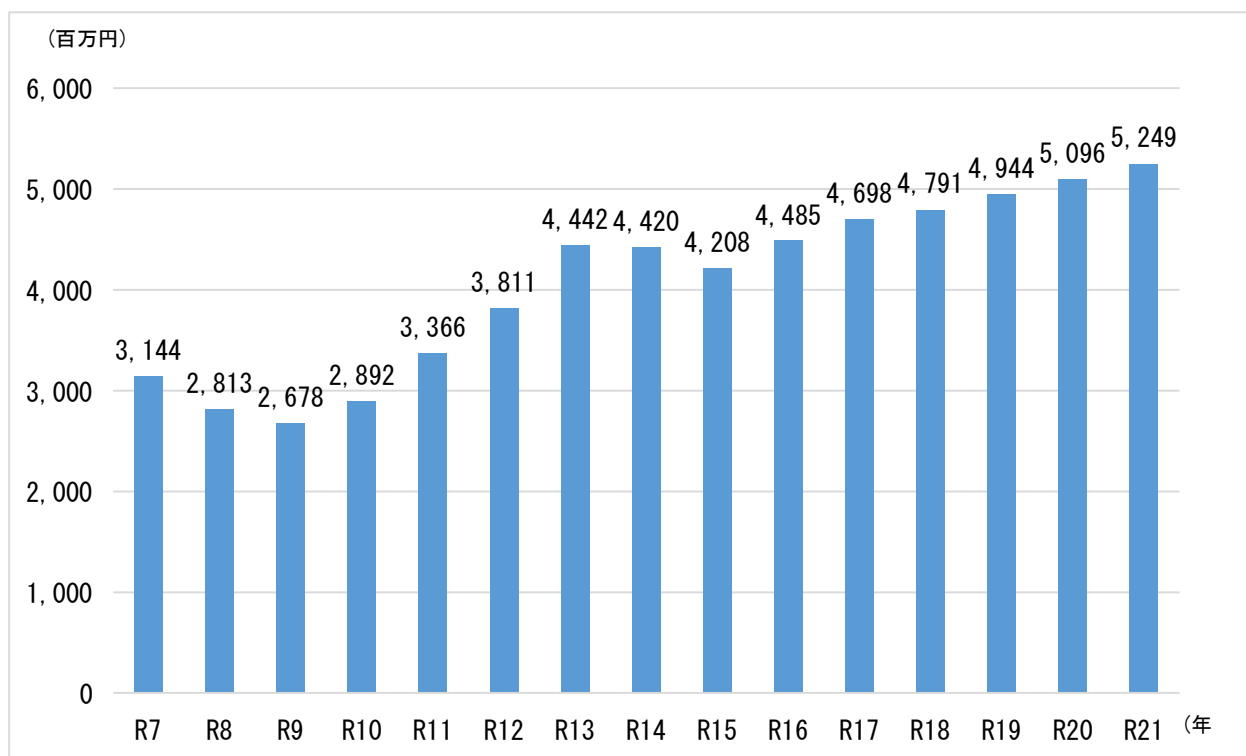


図-2 アセットマネジメント 2025 における事業費（15 年間）（税抜，単位：百万円）

2 現行の料金水準等を継続した場合の財政試算

投資試算を踏まえるとともに、最新の水需要予測や決算状況を反映する一方、料金水準や企業債借入等については、現行のあり方を継続した場合を仮定して、将来収支を試算しました。

収益的収支のうち、給水収益については、コロナ禍を経て一般家庭の使用水量が増えたことから、令和元年度に策定した経営戦略と比較して増加するものの、人口減少や節水機器の普及等の影響により、減少傾向が続く見込みです。支出については、特に動力費の見通しが立てにくいものの、過去の実績を踏まえつつ、減価償却費等をアセットマネジメント 2025 を基に試算しております。

資本的収支のうち、収入の主なものは企業債です。企業債の水準を考える上で、給水収益に対する企業債残高の割合^{※1}という企業債残高の規模を示す指標が全国的な統計でも用いられています。同規模事業体（給水人口 15 万人以上 30 万人未満、令和 3 年度末）の平均は 288%ですが、水戸市は 430%（令和 5 年度末）と高い水準にあります。当該指標を同規模事業体と同程度の 300%にするため、令和 21 年度までは企業債借入額の限度を償還金の 127.5%^{※2}としています。また、支出については、アセットマネジメント 2025 に基づき建設改良費等を試算しています。資本的収支の不足額については、損益勘定留保資金^{※3}や水道料金等で補填します。

試算の結果として、収益的収支の収支（純利益）については、計画期間中は利益を確保できる見通しですが、資金残高については、令和 11 年度には建設改良積立金として維持すべき 8 億円を下回り、令和 12 年度以降は資金不足となる見込みです。

費目		推計方法
収益的収入	給水収益	現行の料金水準（令和 2 年度改定）が継続した場合を仮定し、将来における年間有収水量予測等に基づき推計。
	受託工事収益	受託工事収益率（過去の実績 5 か年平均）×将来実施予定受託工事費
収益的支出	動力費	動力費の高騰を踏まえ、直近の予算（令和 6 年度）を基に推計。
	薬品費	過去の実績（3 か年平均）を基に推計。
	減価償却費等	アセットマネジメント 2025 における工事等による資産の増減を考慮して推計。 ※今後の経済情勢による物価変動分については費用化していない。
	支払利息	既発行債は借入時の利率とし、新規発行債は利率 0.4% で推計。 既発行債、新規発行債ともに、利率見直し後の利率は 0.4% で推計。
資本的収入	企業債	令和 21 年度までの企業債の借入額は償還金の 127.5% とする。 給水収益に対する企業債残高を令和 41 年度 ^{※4} までに同規模事業体と同程度の 300% 程度とする。
	工事負担金	負担工事収益率（過去の実績 5 か年平均）×将来実施予定負担工事費
資本的支出	建設改良費等	アセットマネジメント 2025 における事業費に、人件費等の事務費を加え推計。
	企業債償還金	整備事業：償還 30 年，据置期間 5 年，利率見直し方式，元金均等償還 改良事業：償還 15 年，据置期間 3 年， 〃 ， 〃
	建設改良積立金	8 億円を基準とする。

表-3 主な収入や支出の推計方法

- ※1 給水収益に対する企業債残高の割合：企業債現在高合計/給水収益×100（％）
- ※2 償還金の127.5％：令和元年度策定の経営戦略における企業債の借入基準。
当年度企業債償還金×127.5％＝当年度企業債借入額
- ※3 損益勘定留保資金：収益的収支のうち、実際に現金の動きが発生していない費用（減価償却費等）で企業内に残る資金。資本的収支の不足額に補填される。
- ※4 令和41年度：令和元年度策定の経営戦略において、給水収益に対する企業債残高の割合が同規模事業体と同程度となるよう目指した時期。

【財政試算】

項目		年度	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031
			R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13
収益的収支	収入	水道料金収入	5,002,586	4,961,755	4,918,838	4,851,024	4,816,933	4,784,691	4,767,060
		その他収入 (受託工事収益等)	956,254	959,643	964,682	972,380	971,153	974,534	973,632
		小計	5,958,840	5,921,398	5,883,520	5,823,404	5,788,086	5,759,225	5,740,692
	支出	減価償却費	2,424,041	2,458,905	2,473,983	2,492,313	2,512,307	2,498,271	2,436,881
		その他費用 (人件費、動力費等)	3,358,294	3,359,686	3,398,893	3,319,409	3,034,603	3,105,756	3,121,690
		小計	5,782,335	5,818,591	5,872,876	5,811,722	5,546,910	5,604,027	5,558,571
	収支（純利益）		176,505	102,807	10,644	11,682	241,176	155,198	182,121
資本的収支	収入	企業債	1,988,100	2,160,300	2,169,500	2,259,200	2,303,400	2,220,400	2,244,800
		その他収入 (工事負担金等)	273,493	326,713	372,551	343,860	329,249	260,362	304,138
		小計	2,261,593	2,487,013	2,542,051	2,603,060	2,632,649	2,480,762	2,548,938
	支出	建設改良費等	3,567,722	3,236,722	3,116,722	3,365,457	3,804,175	4,334,508	4,865,747
		企業債償還元金	1,560,717	1,695,828	1,703,020	1,773,367	1,806,643	1,741,507	1,760,675
		小計	5,128,439	4,932,550	4,819,742	5,138,824	5,610,818	6,076,015	6,626,422
	収支		△2,866,846	△2,445,537	△2,277,691	△2,535,764	△2,978,169	△3,595,253	△4,077,484

補填財源	4,715,235	4,071,407	3,750,795	3,622,588	3,509,291	2,870,091	2,352,151
資金残高	1,848,389	1,625,870	1,473,104	1,086,824	531,122	△725,162	△2,450,495

表-4 現行の料金水準での収支試算（令和7～21年度）

(税抜, 単位：千円)

2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	2039
R14	R15	R16	R17	R18	R19	R20	R21
4,724,899	4,697,018	4,667,684	4,669,276	4,627,183	4,615,754	4,604,852	4,606,736
977,719	978,148	979,572	978,846	962,665	957,405	956,893	948,103
5,702,618	5,675,166	5,647,256	5,648,122	5,589,848	5,573,159	5,561,745	5,554,839
2,447,201	2,472,083	2,511,678	2,584,724	2,602,407	2,603,249	2,567,829	2,521,141
2,997,522	3,045,928	2,822,227	2,875,007	2,879,074	2,944,634	2,959,475	2,885,563
5,444,723	5,518,011	5,333,905	5,459,731	5,481,481	5,547,883	5,527,304	5,406,704
257,895	157,155	313,351	188,391	108,367	25,276	34,441	148,135
2,278,500	2,327,900	2,419,500	2,540,800	2,588,200	2,651,800	2,529,500	2,609,100
292,511	266,742	161,784	161,784	161,784	161,784	161,784	161,784
2,571,011	2,594,642	2,581,284	2,702,584	2,749,984	2,813,584	2,691,284	2,770,884
4,843,942	4,631,452	6,108,401	5,121,308	5,214,215	5,367,122	5,520,029	5,672,936
1,787,122	1,825,858	1,897,651	1,992,827	2,029,993	2,079,893	1,983,970	2,046,389
6,631,064	6,457,310	8,006,052	7,114,135	7,244,208	7,447,015	7,503,999	7,719,325
△4,060,053	△3,862,668	△5,424,768	△4,411,551	△4,494,224	△4,633,431	△4,812,715	△4,948,441

2,419,329	2,339,522	2,498,826	2,504,232	2,456,028	2,360,094	2,349,491	2,470,489
△4,091,219	△5,614,365	△8,540,307	△10,447,626	△12,485,822	△14,759,159	△17,222,383	△19,700,335

3 新たな投資・財政計画

現行の料金水準においては、令和 10 年度までは安定的に経営できるものの、主に事業費の増加の影響により、令和 11 年度には災害に備えて維持すべき建設改良積立金を取り崩す必要性が生じ、令和 12 年度には、資金が不足することが見込まれております。

将来にわたり、安全・安心な水道水を安定的に供給するためには、アセットマネジメントに基づく施設整備・更新を着実に進めなければなりません。経営の効率化に取り組みながらも、不足する財源については、水道料金の見直しや企業債の借入等により、確保する必要があります。

なお、料金算定期間については、これまで 5 年間としてきましたが、コロナ禍を教訓に社会情勢の変化により適切に対応できるよう、今後は 4 年間とします。ただし、社会情勢等に大きな変化があった場合には、料金算定期間を待たずに料金水準等を検討することとします。

（１）水道料金水準の検討

現行の料金水準でも令和 7 年度から令和 10 年度までは安定的に経営できる見込みであることから、物価の高騰が続くなど、市民・事業者への経済的な負担が増している現在の社会経済情勢を踏まえ、令和 7 年度の水道料金の改定を見送ることとします。一方、事業費については、アセットマネジメント 2025 を踏まえると、令和 10 年度から令和 24 年度までは年 5 % 程度の上昇傾向を示し、令和 24 年度以降は横ばいになる見込みです。そのため、安定給水のための事業を確実に実施する財源として、令和 11 年度以降は事業費に応じた適切な水道料金水準の検討が必要であると考えられます。

（２）企業債水準の検討

事業費の上昇分を全て水道料金で賄う場合、大幅な水道料金の改定が必要となり、市民生活への影響が懸念されます。また、装置産業という水道事業の特性を踏まえると、世代間の公平性という観点から、事業規模に応じた企業債の活用が重要となります。しかし、企業債に依存し過ぎた場合、財政が硬直化し、経営が成り立たなくなる恐れがあるため、適切な企業債の管理が求められます。

アセットマネジメント 2025 に基づき将来的に事業費の平準化を目指すものの、それまで事業費が上昇していく見込みです。そのため、財政基盤が構築されるまでの当面の間は、企業債の借入金の限度を償還金の 127.5% とするというこれまでの方針にとらわれず、借入を増やしつつも、中長期的（令和 41 年度）には、給付収益に対する企業債残高の割合が同規模事業体と同程度になるよう、計画的に借入れを行い、財政負担の世代間の公平化及び中長期的な企業債残高の適正化を図ります。

（３）財政指針

事業費の増加とその増加に合わせた水道料金と企業債のバランスを検討した結果、以下を新たな財政指針として、財政基盤の構築を目指すこととします。

事業費水準	災害対策や老朽施設の更新のため、アセットマネジメント 2025 における事業費を確保する。
水道料金水準	安定的に経営できる見通しであることから、現在の社会経済情勢を踏まえ、令和 7 年度から当面は現行の料金水準とする。令和 11 年度以降は、アセットマネジメントに基づく将来的な事業費の増加を踏まえ、料金水準の検討を行う。
企業債水準	事業費の増加に合わせ、企業債借入については償還金の 127.5%を限度とせず、短期的には借入額を増加させるものの、中長期的（令和 41 年度）には給水収益に対する企業債残高の割合を 300%程度とする。
建設改良積立金	大規模災害や事故等においても、資金的な対応ができるよう、東日本大震災からの復旧に要した事業費を基本として、建設改良積立金 8 億円を維持する。 災害等で取り崩した際には、適切に積み立て直すこととする。

表-5 財政指針

（４）投資・財政計画

財政指針を踏まえ、令和 7 年度は料金据え置き、その後については、中長期的に安定的に経営を持続することができるよう、令和 11 年度から 4 年毎に 10～15%程度の料金改定を行う試算を基に、投資・財政計画を策定しました。投資・財政計画については、毎年度進捗管理を行いながら、定期的（4 年毎）に検証いたします。

なお、経営状況等に係る広報の充実に努めるほか、今後も有収率の向上や I C T ・ D X の活用など、経営基盤の強化に取り組みながら、経営の効率化を徹底するとともに、事業費についても、民官連携の検討やダウンサイジング等により、できるかぎりの縮減を図ることで、将来の料金改定率を低減させることができるよう、健全な事業運営に努めます。

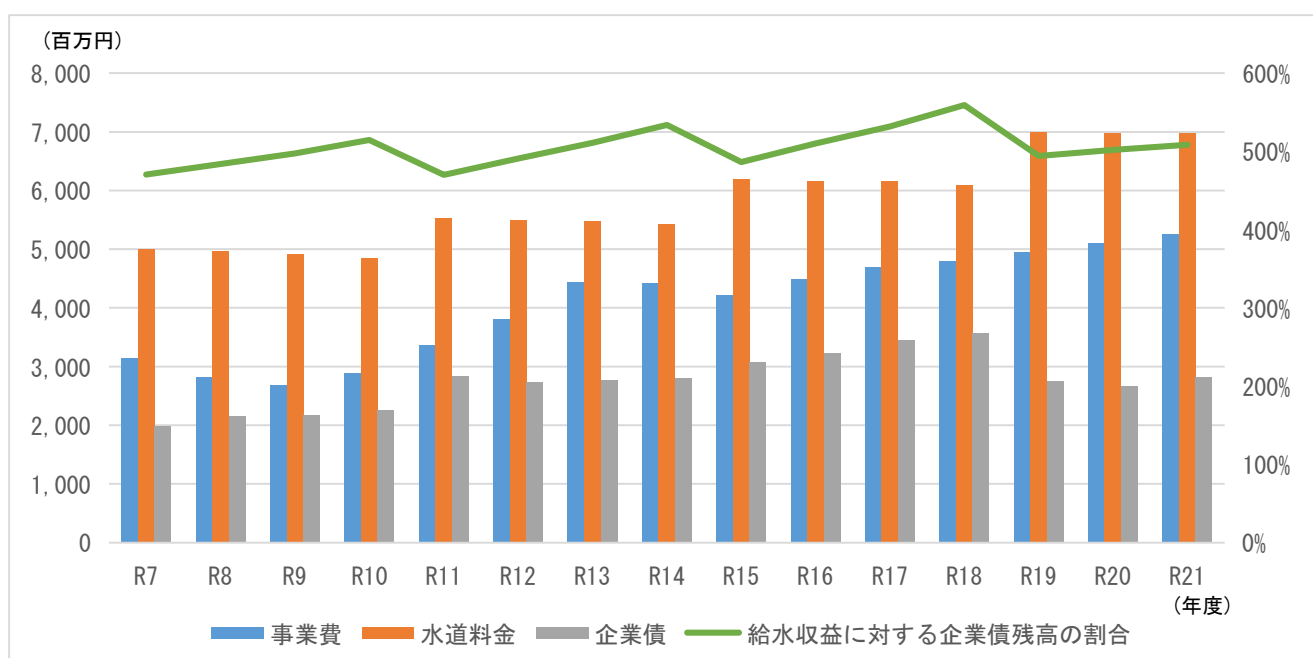


図-3 事業費、水道料金、企業債、給水収益に対する企業債残高の割合の推移（税抜、単位：百万円）

【投資・財政計画】

項目		年度	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031
			R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13
収益的収支	収入	水道料金収入 (改定料金)	5,002,586	4,961,755	4,918,838	4,851,024	5,529,839	5,492,825	5,472,585
		その他収入 (受託工事収益等)	956,254	959,643	964,682	972,380	971,153	974,534	973,632
		小計	5,958,840	5,921,398	5,883,520	5,823,404	6,500,992	6,467,359	6,446,217
	支出	減価償却費	2,424,041	2,458,905	2,473,983	2,492,313	2,512,307	2,498,271	2,436,881
		その他費用 (人件費、動力費等)	3,358,294	3,359,686	3,398,893	3,319,409	3,034,603	3,107,832	3,125,823
		小計	5,782,335	5,818,591	5,872,876	5,811,722	5,546,910	5,606,103	5,562,704
	収支（純利益）		176,505	102,807	10,644	11,682	954,082	861,256	883,513
資本的収支	収入	企業債	1,988,100	2,160,300	2,169,500	2,259,200	2,836,400	2,734,100	2,764,200
		その他収入 (工事負担金等)	273,493	326,713	372,551	343,860	329,249	260,362	304,138
		小計	2,261,593	2,487,013	2,542,051	2,603,060	3,165,649	2,994,462	3,068,338
	支出	建設改良費等	3,567,722	3,236,722	3,116,722	3,365,457	3,804,175	4,334,508	4,865,747
		企業債償還元金	1,560,717	1,695,828	1,703,020	1,773,367	1,806,643	1,741,507	1,760,675
		小計	5,128,439	4,932,550	4,819,742	5,138,824	5,610,818	6,076,015	6,626,422
	収支		△2,866,846	△2,445,537	△2,277,691	△2,535,764	△2,445,169	△3,081,553	△3,558,084

補填財源	4,715,235	4,071,407	3,750,795	3,622,588	4,222,196	4,822,054	4,794,045
資金残高	1,848,389	1,625,870	1,473,104	1,086,824	1,777,027	1,740,501	1,235,961

表-6 投資・財政計画（令和7年度～令和21年度）

(税抜, 単位：千円)

2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	2039
R14	R15	R16	R17	R18	R19	R20	R21
5,424,184	6,190,219	6,151,559	6,153,656	6,098,184	6,989,503	6,972,996	6,975,849
977,719	978,148	979,572	978,846	962,665	957,405	956,893	948,103
6,401,903	7,168,367	7,131,131	7,132,502	7,060,849	7,946,908	7,929,889	7,923,952
2,447,201	2,472,083	2,511,678	2,584,724	2,602,407	2,603,249	2,567,829	2,521,141
3,003,732	3,054,224	2,833,350	2,889,127	2,896,439	2,965,380	2,980,056	2,905,901
5,450,933	5,526,307	5,345,028	5,473,851	5,498,846	5,568,629	5,547,885	5,427,042
950,970	1,642,060	1,786,103	1,658,651	1,562,003	2,378,279	2,382,004	2,496,910
2,805,700	3,068,400	3,225,400	3,445,700	3,562,300	2,753,600	2,669,700	2,813,500
292,511	266,742	161,784	161,784	161,784	161,784	161,784	161,784
3,098,211	3,335,142	3,387,184	3,607,484	3,724,084	2,915,384	2,831,484	2,975,284
4,843,942	4,631,452	6,108,401	5,121,308	5,214,215	5,367,122	5,520,029	5,672,936
1,787,122	1,848,466	1,943,068	2,075,770	2,145,978	2,238,724	2,170,528	2,287,440
6,631,064	6,479,918	8,051,469	7,197,078	7,360,193	7,605,846	7,690,557	7,960,376
△3,532,853	△3,144,776	△4,664,285	△3,589,594	△3,636,109	△4,690,462	△4,859,073	△4,985,092

4,348,366	4,639,940	5,466,742	4,776,950	5,097,020	6,174,008	6,180,600	6,140,791
815,513	1,495,164	802,457	1,187,356	1,460,911	1,483,546	1,321,527	1,155,699